

## 《2》地域貢献・国際交流

### 1) 社会連携センター(従来の地域連携、産学連携、生涯学習の3つのセンターを統合)

#### 1. 行動方針

社会連携センターには、地域連携、産学連携、生涯学習の3部門を置き、産・学・官が連携した社会活動に組織的に取り組み、自治体(呉市、広島市安佐南区、坂町等)、産業界(商工会議所や商工会、企業他)、教育機関と連携し「スポーツ・健康・文化・芸術を通じた健康づくり・ひとづくり・街づくり」を中心的テーマとした社会連携・社会貢献を推進する。

大学の知的資源・人的資源を活かし、地域との連携により自治体を実施する各種施策の実施に寄与し、また産業界との共同研究や受託研究等により地元自治体の活性化や企業の研究・開発・新規事業の創出を支援する。また、地域住民の文化的活動を支援するため、学習する意欲の啓発と学習機会の提供により地域における生涯学習の中心になり豊かな生活の創造に貢献する。

ボランティアや大学間連携についても社会連携センターが窓口となり、公益のために地域社会が必要とするボランティア活動や呉地域オープンカレッジネットワーク会議や教育ネットワーク中国といった「地域の教育コンソーシアム」における大学間連携等を推進する。また、ボランティア活動や「地域の教育コンソーシアム」における大学間連携等の各事業へ学生および教職員の参加を促進し、そのなかで学生が主体的に行動し学ぶ仕組みを構築し、実践的な学修の場を提供する。

##### ① 地域連携部門

地域連携では、学・官が連携して地域の課題やニーズ等の情報収集・分析を行い、地域に貢献するための課題解決型教育・研究及び地域社会と密接に連携した様々な取り組みを行う。また、大学が有する教育資源の有効活用を図り、地域社会の豊かな生活を創造する活動に寄与する。

特に、本学が有する専門分野を活かし、キャンパスが所在する地元自治体(呉市、広島市安佐南区、坂町)等の行政機関と連携し住民の生活を豊かにする育みに貢献する。また、地域のボランティア活動を支援する。

次の自治体と包括連携や健康づくりのための協定などを締結している。

呉市、広島市安佐南区、大崎上島町

##### ② 産学連携部門

産学連携では、商工会議所をはじめとする産業界とのネットワークを更に拡大・充実させ、大学の知的資源や人的資源と企業ニーズをつなげるため、本学の研究成果を地域の活性化のため地元企業に還元する。また、地域の要請に応え、学生を地域の中心的職業人として送り出す。

産業界(経済団体、企業)のニーズに応え、本学の知的資源や人的資源、施設・設備に関する情報を公表し、企業の研究開発やその実用化、市場調査等の共同研究、受託研究を受け入れ、企業や地域の発展、拡大に寄与する。

次の経済団体、企業と包括連携協定を締結している。

呉商工会議所、呉信用金庫、株式会社フレスタ

##### ③ 生涯学習部門

生涯学習では、現在行っている各種講座を見直し、学園の知的資源や人的資源、各種施設や設備を活用したりカレント教育、学び直し教育事業への転換、拡充を含め検討することにより、本学園の生涯学習機能の再

構築を図る。

## 2. 達成目標

社会連携センターは、主に次のような事項について総合的に取り組み、地域社会、産業界や地域の文化活動と連携し、大学の社会連携・貢献活動に寄与することを目標にする。

- ・本学が所有する知的資源、人的資源および施設・設備を活用し、呉市をはじめとした地域社会や産業界の課題解決のために研究・連携し、地域住民の健康促進、福祉の向上、教育・文化の発展に資する取り組みを推進する。
- ・呉市等地域自治体および経済団体との包括的連携協定の拡充を図り、意見交換のための協議会を定期的に開催する。
- ・学生及び教職員による社会貢献活動を実施する。
- ・地域社会が求める生涯学習、学び直し講座を企画、実施する。
- ・地域社会が必要とするボランティア活動を支援する。
- ・「地域の教育コンソーシアム」における大学間連携に参加し、連携事業に学生や教職員の参加を支援し、地域の活性化に貢献する。
- ・私立大学等教育研究活性化設備整備事業等の補助金を有効活用し、本学の特色を活かし地域社会の発展に貢献する。
- ・地域社会と連携し、学生の主体的学びを実践できる仕組みを構築する。

## 3. 取組内容

### (1) 3つの部門の統合と効率化

産・学・官が連携した社会活動を組織的に取り組むため、「地域連携、産学連携、生涯学習」の3つのセンターを社会連携センターの業務(部門)として統合し、効率的なセンター運営をめざす。

### (2) キャンパス社会連携委員会の役割分担

社会連携センターの下部組織として各キャンパスに社会連携委員会を置き、センターと同様に上記 1. の 3 つの業務に加え、学園における次の活動の中心的な役割を果たし、センターと各キャンパス委員会が連携し、協力して一体的なセンター運営をめざす。

- 長束キャンパス社会連携委員会 — 教育ネットワーク中国の中心的な役割
- 坂・郷原キャンパス社会連携委員会 — 呉地域オープンカレッジネットワーク会議の中心的な役割
- 阿賀キャンパス社会連携委員会 — 生涯学習講座の中心的な役割会議の中心的な役割

### (3) 学生の主体的な学びを支援

インターンシップやフィールドワーク等を通じて、学生を主体にした地域や産業界における課題発見・解決型学習を支援する。

### (4) ボランティア活動の支援

各キャンパスの社会連携委員会は、ボランティア依頼受け入れの窓口となり、社会連携センターと協力して学生と教職員のボランティア活動を支援する。

### (5) 各部門の具体的取り組み(平成 30 年度実績)

#### ① 地域連携部門

(大学)

◇社会情報学部

- ・災害ボランティア活動(呉・坂他)に参加

- ・坂町キッズ起業家セミナーの開催
- ・各種地域イベントへの参加  
(呉市健康の日ウォーキング、くれ食の祭典 等)

#### ◇人間健康学部

- ・災害ボランティア活動(呉・坂他)に参加
- ・呉市特別支援学級合同運動会 学生ボランティア
- ・重度・重複障害児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」開催(15回)
- ・健康寿命を延ばす体操教室 開催(呉市, 熊野町)
- ・各種スポーツ指導者研修会 開催

#### ◇看護学部

- ・災害ボランティア活動(呉・坂他)に参加
- ・呉市子育て支援研修会(6日間)
- ・呉市潜在保育士就職支援セミナー(3日間)
- ・阿賀地区合同津波避難訓練(アガデミア主催)

#### ◇学芸学部

- ・河川(山本川)清掃ボランティア
- ・WAWAWAこどもまつりの開催
- ・ワクワクながつかとうべえ祭りへの参加
- ・JR長束駅発着メロディ 譜面づくり・オープニングセレモニー参加
- ・安佐南区役所との地域連携演奏会「小さな音楽会」
- ・学外演奏活動(夏の音楽祭、ロビーコンサートなど)

#### (短期大学)

- ・地域ふれあい体験会において、手芸、ペーパークラフト、お菓子作り無料体験会を実施
- ・ワクワクながつかとうべえ祭りへの参加
- ・長束西学区社会福祉協議会と連携し、独居高齢者へお弁当を年に4回配食サービス、独居高齢者クリスマス食事会を開催
- ・あかね祭でチャリティー豚汁を実施し、収益金を社会福祉法人中国新聞社会事業団へ寄付
- ・第一祇園ヶ丘夏祭りに交流参加
- ・子育て支援活動として、人形劇「ちいちい にんにん」を上演
- ・「子ども・子育て支援研究センター」の活動として、学内に「ぶんぶんひろば」をオープン
- ・河川(山本川)清掃ボランティア

#### ②産学連携部門

##### (大学)

- ・アクティブベースくれ(創業新規開業支援事業)呉信用金庫との連携事業
- ・阿賀学園地域教育連携協議会(通称「アガデミア」)
- ・(株)フレスタとの産学連携協定

##### (短大)

- ・祇園西公民館連携講座「アロマ入門 リラックスハンドマッサージ」
- ・祇園西公民館連携公開講座「私にもできる！切り絵でNAME」開催
- ・広島市平和文化センター国際交流・協力課による「大邱の日」実行委員会活動として、フラワーフェスティバル会場での大邱市との交流イベントに参加

- ・ひろしまフードフェスティバルに参加し、祇園パセリのPR活動実施
- ・広島市安佐南食品衛生協会主催「1日食品監視員」行事に参加し、食中毒の危険性について学び、食中毒防止の呼びかけを実施
- ・(株)フレスタとの産学連携協定に基づく地域食材を使った料理の発案、デモンストレーション

## ② 生涯学習部門

- ・教員免許状更新講習の実施
- ・地域住民の文化的な学び場として音楽園(長東・阿賀・郷原)を開講
- ・生活・文化講座や健康・福祉講座を開講
- ・BP教育訓練講座の開設
  - (広島 長東キャンパス)
    - ・音楽園(8講座/395回)
  - (呉 阿賀キャンパス)
    - ・音楽園(3講座/93回)
    - ・生活、文化講座(3講座/32回)
    - ・健康、福祉講座(3講座/5回)
  - (呉 郷原キャンパス)
    - ・音楽園(3講座/132回)

## 2)国際交流センター

### 1. 行動方針

学園の国際化の推進とグローバルな視野を持つ実践的な人材を育成するため、海外に学生を派遣し、海外からの留学生を受け入れ、海外教育機関との教職員の学術交流を支援し、推進する。学園及び大学・短期大学においてグローバルマインドを持つ人材を育成するために、長期的な視点に立ち持続可能な国交流計画を策定し、実行する。また、地域のグローバル化の推進に貢献する活動を行う。

### 2. 取組内容

#### (1)国際交流計画の立案・策定

- ① 国際交流事業内容の確認  
(目的・実施方法・内容等)
- ② 学園全体、長期的視点に立った国際交流事業計画案の策定
- ③ 国際交流の実現に向けたニーズ調査及び提携先に関する調査の計画・実施

#### (2)海外協定校等との連携(学生の留学・教育研究等)推進

- ① 協定校に関する情報の提供
- ② 学生、教職員の国際交流に関するサポート(各種プログラムの提供)
- ③ 学外の事業者と連携した留学情報の提供
- ④ 各種奨学金(補助金)に関する情報提供

### 3. 海外協定校(大学)

- ① 温州大学(中国浙江省温州市)

- ② 四川外国語大学(中国重慶市)
- ③ 四川外国語大学国際教育学院(中国重慶市)
- ④ 四川外国語大学繼續教育学院・応用外語学院(中国重慶市)
- ⑤ 四川外国語大学南方翻訳学院(中国重慶市)
- ⑥ 大連外語国語大学(中国遼寧省大連市)
- ⑦ 東北師範大学国際工商管理学院(中国吉林省長春市)
- ⑧ 吉林省永吉県第四高級中学(中国吉林省永吉県)
- ⑨ パーペチュアル・ヘルプ大学(フィリピン国ラスピニヤス市)
- ⑩ 重慶民族芸術学校(中国重慶市)
- ⑪ 西安医学高等専科学校(中国陝西省西安市)
- ⑫ 鶴岡市第三中学(中国黒龍江省鶴岡市)
- ⑬ 大連職業技術学院(中国遼寧省大連市)
- ⑭ 大連市計算機中等職業技術専門学校(中国遼寧省大連市)
- ⑮ 遼寧師範大学国際教育学院(中国遼寧省大連市)
- ⑯ ホーチミン経済大学(ベトナムホーチミン市)
- ⑰ 永進専門大学(韓国大邱広域市)
- ⑱ カトリック応用科学大学(ドイツ国ライン北部ウエストファリア州)

※海外協定校とは、共同研究、教員相互派遣、留学生交換、短期語学研修、文化交流などについての協定書を交わし、積極的な交流に努めている。

#### 4. 広島文化学園大学在外事務所

- ① 広島文化学園大学大連事務所

中国遼寧省大連市甘井子区張前路1号 大連市計算機中等職業技術専門学校 内

備考:在外事務所においては、1)協定校との連絡、2)地元企業との連絡(就職先開拓含む)等を実施。

#### 5. 国際交流事業参加

- ① 呉「国際交流フェスタ in くれ」(主催:呉市国際交流協会)
- ② 広島「テトの日」(主催:広島ベトナム協会)

日中協会、広島県日中親善友好協会などの諸行事に、本学の学生と教職員が毎年積極的に参加(運営を含む)している。